

消防協会双葉支部の春季連合検閲式



4月20日、広野町総合グラウンドにおいて福島県消防協会双葉支部の平成26年春季連合検閲式が行われ、双葉地方消防団員が一堂に会し、団結を固め、防火の誓いを新たにしました。



手を取り合い 明日にJUMP 浪江っ子 (スローガン: 6年 山田貴光くん作)

5月17日、浪江スポーツフェスティバル(浪江小・津島小学校運動会)が仮校舎の校庭で開催され、19人の児童は保護者らの大きな声援を受けて校庭を元気いっぱい走り回りました。

今年度の運動会は、町民の皆さんや学校近隣の皆さんと一緒に運動会を盛り上げていきたいとの思いから、「浪江スポーツフェスティバル」として開催し、多くの来場者の皆さんも競技に参加し、大いに盛り上がりました。

また、来場者には浪江焼麺太国による「なみえ焼そば」も振る舞われ、町民の方や学校近隣の皆さん参加型の温かい運動会となりました。



紅白! 浪江っ子魂! 応援合戦!



大堀相馬焼 ザろくろ回し!

どこへ行こうかな?!

ザ、浪江っ子よさこい



皆さまの身の回りにある楽しい話題、いっふう変わった話題などの情報を募集しています。

問 復興推進課情報統計係
TEL 0243(62)4731



ふるさとへの思いをつなぐ 紅白リレー

相馬野馬追い ~親子の絆~

ありがとうございました

5月2日、静岡県藤枝市の「皆さんの健康と福祉をサポートする会」代表の田端勉様から、南相馬市八方内仮設住宅へまぐろの支援物資をいただきました。(今回で3回目)



幾世橋小に設置されたソーラー街灯

ピースウィンズ・ジャパン様、J.S.Foundation様により、請戸小、幾世橋小、浪江小、浪江東中に各10~11本ずつ、太陽光発電によるソーラー街灯合計41本が設置されました。

ピースウィンズ・ジャパン様は、夜は真っ暗になってしまう町を少しでも明るくし、故郷を忘れずに過ごしてほしいという願いを込めて、避難区域の他の市町村でも同様の街灯設置プロジェクトを進めておられます。今後、浪江町内の他の学校にもソーラー街灯が設置される計画です。



4月14日、大堀相馬焼協同組合組合員で、郡山市にて活動を再開している「陶徳窯」陶 富治様から、町へ茶呑茶碗20客を寄贈いただきました。接客用として大切に使用させていただきます。

「なみえ復興祭2014春」が 開催されました



4月12日、相馬市大野台第8応急仮設住宅の自治会主催による「なみえ復興祭2014春」が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、町民や相馬市周辺にお住いの多くの方々にぎわいました。集会所前のステージでは、浪江町出身の水原ゆきさんをはじめ、アーティストの皆さんによる素敵な歌声が披露されました。さらに、なみえ焼そばやどんこ汁、手芸の会の皆さんが作った手作り手芸品の販売も大好評でした。

イベントの最後には、同仮設へ物資の支援をいただいている熊本県の大鳥屋さんから届いたみかんが来場者に配られ、復興祭は大盛況のうちに幕を閉じました。



「親父の小言」で復興支援



サンプラザ等を経営し、「親父の小言」の商標を持つ(株)マツバヤの松原社長が、町長を表敬訪問されました。

同社は「親父の小言」を基に浪江町の発信に尽力しており、このたびは二本松市のふくしま農家の夢ワイン(株)へ委託して製造したワインと、鈴木酒造店で商品化している日本酒をセットにした商品をお持ちいただきました。

父の日に合わせてギフトセットとして展開していくことで、松原さんは、「浪江町発祥の『親父の小言』を広く世に知っていただくことで、ふるさとなみえを発信し続けたい」とお話しくださいました。

ここからは広告です。

親父の小言 純米酒720ml・アップルワイン720ml ギフトセット

「親父の小言」は、江戸時代に流布していたとされており、我が故郷「浪江町」において古刹「大聖寺」の青田暁仙和尚により、昭和初期に家族に残した人生訓として復活しました。

弊社が昭和30年代半ばに額装販売したところ、普遍的なメッセージが綴られた「親父の小言」は、多くの人々の心に響き、全国に知られることになりました。

この酒「親父の小言」は、津波・原発災害に遭いながら山形県長井市にて営業を再開した浪江町の「鈴木酒造店」と二本松市東和町の「ふくしま農家の夢ワイン」に製造を依頼し、皆様の縁を温め、より一層絆を強くされることを願い商品化したものです。

ご注文は電話にて承ります。 サンプラザふねひきパーク店
☎0247-73-8146

※「親父の小言」は、(株)マツバヤの登録商標です。 Webサイト <http://www.sunplaza-shop.jp>